

2021年度 学校関係者評価委員会

出席者：馬淵 佑子 氏 (馬淵株式会社)
小野 義紀 氏 (オズファインクロス)
守末 紀生 (宮城文化服装専門学校 校長)
神長 学 (宮城文化服装専門学校 副校長)
飯岡 昌司 (宮城文化服装専門学校 事務長)
増子 佳世 (宮城文化服装専門学校 教務主任)
内海 真一 (宮城文化服装専門学校 職員)
赤間 なぎさ (宮城文化服装専門学校 職員)

対象期間：2021年4月1日～2022年3月31日

- (1) . 校内の自己評価委員会にて評価報告書を作成
- (2) . 学校関係者評価委員会を開催し、審議の上評価報告の答申を頂く。
- (3) . (2) の内容をまとめたものをホームページに掲載することにより公開。

宮城文化服装専門学校 2021年度 学校評価アンケート（学校関係者評価）

適切・・・5 ほぼ適切・・・4 どちらでもない・・・3 やや不適切・・・2 不適切・・・1

（1）教育理念・目標

評価項目	評 価
学校の理念・目的・育成人材像は定められているか（分野の特性が明確になっているか）	5.0
学校における職業教育の特色はあるか	4.5
学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか	4.5

（2）教育活動

評価項目	評 価
教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4.5
分野の業界に対応するための教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4.5
実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方針の工夫・開発などが実施されているか	4.3
分野における実践的な職業教育（インターンシップ、実技、実習等）が位置づけられているか	4.8
成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	4.3
資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4.5
目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保などが行われているか	4.0

（3）教育活動

評価項目	評 価
就職率の向上が図られているか	4.5
資格取得率の向上が図られているか	4.5
退学率の低減が図られているか	3.8

（4）学生支援

評価項目	評 価
進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4.8
学生相談に関する体制は整備されているか	4.3
学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4.0
学生の健康管理を担う組織体制はあるか	3.8
課外活動に対する支援体制は整備されているか	4.8
保護者と適切に連携しているか	4.3

(5) 教育環境

評価項目	評価
施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	3.8
学内外の実習施設、インターンシップ、研修等について十分な教育体制を整備しているか	4.3
防災に対する体制は整備されているか	4.3

(6) 学生の受入れ募集

評価項目	評価
学生募集活動は、適切に行われているか	4.5
学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	3.8
学納金は妥当なものとなっているか	3.8

(7) 法令等の遵守

評価項目	評価
法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4.0
個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4.0

(8) 社会貢献・地域貢献

評価項目	評価
学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4.0
学生のボランティア活動を奨励・支援しているか	3.8
地域に対する公開講座・教育訓練の受託等を積極的に実施しているか	3.8

- ・産官学の連携こそ重要で、貴校のアプローチは横串を入れる画期的なものと思われます。
→2022年度は企業・行政・学校で連携した事業を企画しています。

- ・実習などより実践の経験は良いと思いますので、今後も継続取り組みが出来ればと思います。
→服装科による縫製工場への実習、ファッションビジネス科による古着屋でのコーディネート実習等、今後も実践的な実習を実施いたします。

- ・学生が作る作品を一般の人に見てもらえる環境を作ってもいいと思う。(商業施設などや空き区画など)
→新型コロナの拡大によりここ数年ファッションショーを実施しておりませんが、状況を見て実施を検討します。また、衣装展示の機会を模索いたします。